

平成 15 年 10 月 29 日

各 位

ニッパツ（日本発条株式会社）

コード番号 5991

トラック用サスペンション事業の協業に関するお知らせ

ニッパツ（本社・横浜市、社長・佐々木謙二）は、日野自動車株式会社（本社・東京都日野市、社長・蛇川忠暉、以下 日野自動車）とトラック用サスペンション事業分野において協業関係を確立することで合意しましたのでお知らせします。

1. 協業の背景とねらい

- (1) 板ばねをはじめとするトラック用サスペンション（懸架装置）の需要は、中長期的に、海外への生産シフトなどによる国内トラック生産台数の減少にともない、縮小すると予想されるため、早期に設備と機能を集約し効率の高い生産体制を構築することが懸案になっています。
- (2) ニッパツ、株式会社ホリキリ（日野自動車の子会社であるとともに ニッパツの持分法適用会社、会社概要後記、以下 ホリキリ）および日野自動車の 3 社は、生産・開発・販売面で連携して上記のソリューションを推進します。
- (3) 3 社は連携して国内のみならずグローバルにトラック用サスペンション事業を展開し、“世界 No.1” の競争力をもつ生産体制の構築を目指します。

2. 協業の内容（生産の集約と新会社設立）

- (1) 第 1 ステップとして、ニッパツ横浜工場、ニッパツ子会社であり生産を分担している株式会社スミハツ（会社概要後記、以下 スミハツ）ホリキリ という現状の枠組みの中で、2005 年度内をめどに最適な板ばね生産体制を構築します。
- (2) 第 2 ステップとして 2007 年度内をめどに、さらなる集約化と機能の効率化・強化を目的に経営統合を行い、トラック用サスペンション新会社を設立します。
- (3) 新会社は各トラックメーカーに、高品質・高性能・低価格の板ばねを中心とするサスペンション製品を継続的に、国内はもとよりグローバルレベルで供給します。
- (4) 新会社の 2010 年度売上高は約 170 億円が見込まれ、市場優位性を確保できる見通しです。
- (5) 新会社の筆頭株主はニッパツとしますが、持ち株比率は今後 日野自動車と詰めます。

3. ホリキリ株式の取得

- (1) 迅速で円滑な協業を進めるため、本日 10 月 29 日ニッパツはホリキリ株式会社について日野自動車から全持ち株 50.7%のうち 16.0%分（88 万株）を取得しました。
- (2) これによりニッパツの持ち株比率は過半の 59.5%、日野自動車は 34.7%となり、ホリキリはニッパツの傘下に入りました。
- (3) ニッパツは今後 他の株主から 5.8%を買い取り、最終の持ち株比率が 65.3%になる予定です。

(参 考) ホリキリとスミハツの会社概要

* 主要株主は 2003 年 10 月 28 日現在

| ホリキリ | スミハツ |
|-----------------------------------|--|
| ・設 立 1935 (昭 10) 年 10 月 | ・設 立 1960 (昭 35) 年 10 月 |
| ・本 社 千葉県八千代市 | ・本 社 東京都千代田区 |
| ・資 本 金 3 億 7,500 万円 | ・資 本 金 3 億 4,500 万円 |
| ・主要株主 * 日野自動車 50.7% ニッパツ 43.5% | ・主要株主 * ニッパツ 90.5% みずほコーポレート銀行 3.5% |
| ・代 表 者 社長・大西喜次郎 | ・代 表 者 社長・金子忠晴 |
| ・従業員数 230 人 (2003 年 3 月末現在) | ・従業員数 350 人 (2003 年 3 月末現在) |
| ・主要製品 板ばね、エアサス製品 | ・主要製品 板ばね、鉄道軌道用製品 |
| ・売 上 高 57 億円 (2003 年 3 月期) | ・売 上 高 78 億円 (2003 年 3 月期) |
| ・工 場 本社工場 | ・工 場 筑波製造所 (茨城県大和村) |

以 上

【問い合わせ先】

ニッパツ 企画本部広報部長 菊池克雄
Tel . 045-786-4378 または 7513
横浜市金沢区福浦 3-10 〒236-0004